

水難救助用資器材仕様書

京都市消防局警防部警防課
(担当：竹中・中邨 075-671-2119)

この仕様書は、京都市消防局（以下「当局」という。）に納入する水難救助用資器材の仕様について定めたものである。

第1 ウェットスーツ（上衣ボレロ、下衣ロングジョン）

1 仕様

- (1) ジャケット及びロングジョンの生地厚は5mmとする。
- (2) ジャケット及びロングジョンの生地は表USジャージ、裏に高い保温性及び速乾性を兼ね備えた超伸縮性素材のエアーストレッチを使用すること。ただし、裏起毛としないこと。
- (3) ジャケットは前開きファスナー付きでビーバーテールはなく、背中側の裾は一直線の仕様とすること。
- (4) ロングジョン左肩部に剥れにくい構造のマジックテープを取り付けること。
- (5) 膝部には摩擦防止の為、シリコンパットを取り付けること。
- (6) 両手首及び両ふくらはぎ付近に反射材を取り付けること。
- (7) ジャケット両手首部及びロングジョン両足首部にファスナーを設けること。
- (8) ジャケットの左胸部分及び背中部分については「京都市消防局」のロゴを入れること。ロゴの位置及びサイズについては、当局担当者と協議の上決定する。
- (9) ロングジョン左胸部分及び背中部分についても「京都市消防局」のロゴを入れること。ロゴの位置及びサイズについては、当局担当者と協議の上決定する。
- (10) 本仕様にかかる寸法等の数値の許容範囲は±5%以内とする。
- (11) カラーについては別紙を参考にすること。

2 数量及びサイズ

7着（内訳 ML×1着、LB×3着、LL×3着）

3 例示

アクアラング社 ウルトラストレッチウェットスーツ又は同等品

第2 流水救助用ジャケット（PFD）

1 仕様

- (1) 色 ダークチェダー／黒
- (2) 浮力
10.5kg以上
- (3) その他
ア 本体はコーデュラナイロン製であること。
イ クイックリリースベルトがあること。
ウ 脇にズレ防止用のアジャスターベルトがあること。
エ 背部及び前部にポケットがあること。
オ 背部に「京都消防」と表示すること。

2 数量及びサイズ

3着（内訳 Lサイズ×3着）

3 例示

J. PLANNING社 PFD JPモデル又は同等品

4 その他

- (1) 背部に「京都消防」と表示すること。字体 ゴシック 文字サイズ 5cm×4cm（許容寸法±1cm）文字材質 反射素材を使用すること。
- (2) 1着につき、取扱説明書1部及び性能諸元を明記した書類1部を添付すること。

第3 水難救助用手袋

1 仕様

- (1) 色 オレンジ
- (2) 生地等
 - ア 甲側 - ネオプレン (2.0mm~2.5mm 厚)
 - イ 掌側 - 人工皮革 (0.7~0.8mm 厚)
 - ウ 掌補強 - 人工皮革 (0.7~0.8mm 厚) 滑り止め加工あり
 - エ 手首部の締め付けをマジックテープで調整可能なもの。

2 数量及びサイズ

6 双 (内訳 M×2 双、L×1 双、LL×3 双)

3 例示

株式会社トンボ社製水難救助用手袋N-903R又は同等品

第4 水難救助用ブーツ

1 仕様

- (1) 材質 5mm厚ネオプレン素材
- (2) 靴底 ヘビーデューティ・ラグソール
- (3) インソール 7mm厚ネオプレン素材
- (4) 色 黒
- (5) 固定方法として、靴紐とアングルストラップがあること。

2 数量及びサイズ

3 足 (内訳 26cm×2 足、28cm×1 足)

※ 製品により、サイズは当局担当者と協議の上決定する。

3 例示

NRS リバーレスキュー用ワークブーツ又は同等品

第5 水難救助用フィン

1 仕様

- (1) 素材 TPE素材
- (2) スプリングストラップであること。
- (3) オールラバー製であること。
- (4) 色 ブラック
- (5) 寸法 全長28.5cm×幅23cm
- (6) 重量 2.1kg (右左)

2 数量及びサイズ

2 個 (内訳 M×2 足)

※ 製品により、サイズは当局担当者と協議の上決定する。

3 例示

アクアラング社 RK3 フィン又は同等品

第6 その他

この仕様書に疑義がある場合は、当局担当者と協議し決定すること。
請求書の内訳には、納品物品の単価が分かるように記載すること。

第7 納入期限

令和9年1月29日(金)

第8 納入場所

京都市消防活動総合センター 管理棟2階 警防課事務所
京都市南区上鳥羽塔ノ森下開ノ内94-4

京都市消防局 ウルトラストレッチウエットスーツ

